

## 業務処理要領（案）

### 1 業務目的

再生可能エネルギーによる水素等の生産と利活用までの事業化を促進するための取り組みを進め、将来の本道経済を支える水素関連産業の基盤形成の促進を図る。

### 2 委託期間

契約締結日から令和 6 年（2024 年）2 月 2 9 日（木）まで

### 3 業務内容

次の業務を実施すること。

- （1） 道内企業に対して水素関連産業への参入および水素（グレー水素を含む）、アンモニア、合成メタン等の利活用を含む普及啓発等の支援を行うため、道内 6 圏域（道央、道南、道北、十勝、釧路根室、オホーツクの各圏域）において各 1 回以上、水素の輸送・貯蔵等技術・利活用等の勉強会を開催すること。

ア 必要に応じて、関係機関（関係省庁および自治体等）との情報連携を行うこと。

イ 道内 6 圏域における勉強会は、原則として現地開催とすること。

ウ 勉強会については、テーマに即した外部アドバイザー講師の派遣を検討すること。

- （2） 道内 6 圏域の中から 1 カ所以上において、道内事業者 2 社以上による水素ビジネス参入に向けた検討会等を立ち上げること。

ア 検討会を 1 回以上実施すること。（原則現地開催とする）

- （3） 成果物の作成

#### 事業報告書

本事業の成果物として、業務実施結果をまとめた事業報告書を契約期間中に作成し、紙媒体 6 部及び電子データ（CD-R 等）一式を、契約期間終了後、速やかに提出すること。